

**動物公園の冬の風物詩「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催します
～イベントに合わせて焼き芋販売も行います～**

千葉市動物公園では、現在27頭のニホンザルを飼育しており、冬の寒い季節は暖を取るために数頭で身を寄せ合って過ごしています。

そこで、サルに暖を提供するためサル山の中でたき火を行い、その後、アツアツの焼き芋をサルに提供する「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催しますので、お知らせします。

また、このイベントに合わせて、サル山付近で焼き芋販売も行いますので、併せてお知らせします。

1 実施日（全6回）

1月18日（土）～2月22日（土）の毎週土曜日
各10:30～11:30
※雨天、強風等の場合は中止となります。

2 場所

千葉市動物公園内 ニホンザル展示場 サル山

3 内容

サル山の中でたき火を行い、その中で焼いた芋をサルたちに提供します。

飼育担当者の解説を聞きながら、サルたちがたき火を見てどのような反応を示すのか、また、アツアツの焼き芋をどのようにして食べるのかなどをご覧ください。

4 焼き芋販売について

イベント実施日は、サル山付近で焼き芋販売を行います。おいしい焼き芋を頬張りながら、サル達が繰り広げる「イモの争奪戦!？」をご覧ください。



たき火と焼き芋に興味津々のサル



キッチンカーで焼き芋販売

<参考>

ニホンザル（ホンダザル）について

1 種目

霊長目オナガザル科

2 体長

雄53～60cm、雌47～55cm

3 分布

北海道を除く日本

4 特徴

霊長目の中では、最も北に生息していて、複数のオスとメスを含む群れで暮らしています。尾は短く、体毛は茶褐色や灰褐色をしています。顔のほお袋には、食べ物を一時的に溜め込んでおくことができます。

5 当園での飼育数

雄10頭、雌17頭 計27頭